

徳和住民協議会 News vol.5

徳和住民協議会（徳和地区市民センター内）

〒515-0041 上川町 263-3 TEL 20-1100

メール itokoza26@mctv.ne.jp

市内で最も児童数の多い徳和小学校の校区を範囲とし、中学・高校、保育園や幼稚園などたくさんの教育施設があります。緑に包まれた農村風景が広がる中に住宅地や工業団地が点在し、通称三重高通り沿いには多くの店舗が立ち並んでいます。「安心安全なまち徳和」を実現するため、豊かな自然を生かして、暮らしや子どもの未来を守るまちづくりを推進していきます。

〈平成 26 年度 徳和住民協議会事業計画〉

1. 「安全安心なまち徳和」を実現するため、次の事業を行う。

2. 総会・会議

総会：年一回、役員会：随時、部会議：随時

3. 全体行事

地域計画の策定、文化祭、先進地視察

4. 安全防災環境部

「暮らしを守るまちづくり」、「地域が守る子供の未来」

「豊かな自然を生かしたまちづくり」：防犯灯・掲示板の設置補助、防災訓練、環境美化運動

5. 公民館部

「地域の交流・ふれあいの場づくり」：やんちゃクラブ、ふれあいウォーク、ふれあいキックベースボール大会、ふれあいユニカール大会、夏休み親子ふれあい映画の夕べ、ふれあいグラウンドゴルフ大会、地区体育祭ゲートボール大会、地区体育祭ソフトバレーボール大会、その他学級・講座の開催

6. 健康福祉部

「地域で進める健康づくり」：ひとり暮らし高齢者「ふれあいの集い」、福祉・保健施設等の見学、老人福祉事業（スポーツ・芸能大会など）、敬老事業

7. 広報紙の発行

〈平成 26 年度・27 年度徳和住民協議会役員名簿〉

会長	横井 美登	書記	池野 健一	理事	竹内 茂夫	監事	山口 泰雄
副会長	白樫 修造	会計	東 らん子	理事	田村 頼一	顧問	永作 邦夫
副会長	中西 義昭	理事	永作 邦夫	理事	渡邊 幸香	顧問	松岡 恒雄
副会長	青木 克己	理事	城埜 紀元	監事	山田 光男		

徳和の伝承「沖玉夫婦石」通称・酒の神さん

上川町の入口、酒井功さん宅の傍に酒呑まん神様がある。酒呑む石と酒呑まん石の二つがあって、呑まん方の石へ酒をあげて願をかけると呑まんようになると言い伝えがある。何時の昔からわからんが元禄時代ともいわれ陰陽石の二つで、主人が大酒を呑むのでその家内がお酒をあげて願ったら主人が呑まんようになったという話が伝わって、今では上川の人より遠いところからのお参りがあり、また、呑まんようになったというのでお礼にお参りにくる人もある。陰石の割れ目にかけた酒がしみこんで光っているという。



（松阪 かんべ民俗誌より）

〈徳和住民協議会徳和小学校スクールサポート〉

【徳和安全見守り隊】

4月14日～5月9日まで、新一年生の下校見守り活動をしました。また、10日、20日、30日の徳和の日には、それぞれの地域でサポーターが子どもの登下校を見守っています。台風8号が接近し、緊急下校となった7月10日には雨の中たくさんのサポーターの方々にお世話になりました。



1年生に囲まれて



人気の絵本をきれいに



【小学校読書室の蔵書整理】

7月7日・8日に、徳和小学校読書室の蔵書整理をTOS Sの会といっしょに行いました。一冊ずついいないに汚れをふきとり、カードの点検をして、子どもたちにわかりやすいよう整理して並べなおす地味な作業でしたが、子どもたちの笑顔に囲まれて楽しい時間になりました。

〈下村町まちづくり活動の紹介〉

下村町自治会では「明るい安全なまち」「美しい住みよいまち」「健康で希望のあるまち」に向かって「下村町まちづくり」に取り組んでいます。



その一環として身近な町内から交通事故をなくしていこうと、毎年、役員・組長さんが交代で交通安全を呼び掛けています。手作りのプラカードやノボリ旗を持って、児童、生徒の通学路にもなっている下村交差点で実施しています。

「交通ルールを守って明るい社会を！！」
今後も継続して実施していきます。